

# 宇宙教育プロジェクト in 木曽

## ミヤコグサ編

9月12日 [宇宙種授与式]

この日、国際宇宙ステーションで半年以上保管されたミヤコグサの種子の授与式が木曽青峰高校で行われました。  
そして株式会社リバナスの方の指導の下様々な実験と宇宙種の種蒔きを行いました。



実験スタート!!

9月13日～12月11日 [成長観察]

そして種蒔きの翌日より、地球で保管されたミヤコグサと宇宙で保管されたミヤコグサの観察実験がスタートしました。



種蒔きから3日後  
[発芽]



種蒔きから4週間後  
[急成長]



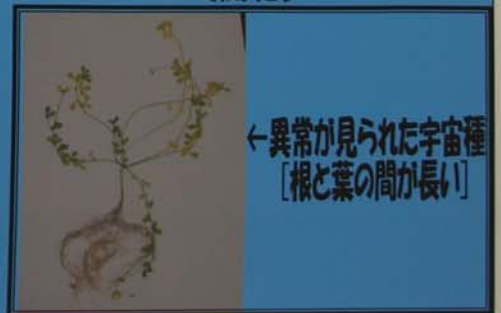
種蒔きから7週間後  
[開花]



種蒔きから9週間後



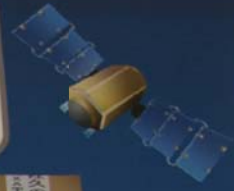
種蒔きから11週間後  
[結実&実験終了]



←異常が見られた宇宙種  
[根と葉の間が長い]

## 11月28日〔環境フォーラムin佐久参加〕

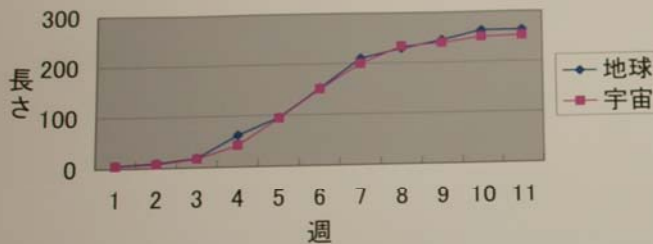
佐久市で行われた環境フォーラムでは宇宙の種の観察経過や考察を発表し同じ長野県内の臼田高校の方たちや小学生などと意見交換を行いました。



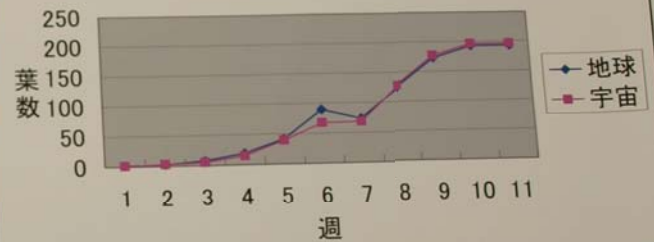
## 12月11日～〔観察データ集計〕

観察実験の終了と同時に観察で得られたデータの集計作業を行いました。そして集計の結果《宇宙で保管された種には大きな変化は少ない》ということがわかりました。

茎長の変化



葉数の変化



### 〔観察のまとめ〕

今回、木曾青峰高校で観察した種にはあまり大きな変化は見られなかった。これにより『宇宙で保管された種には地球で保管された種との大きな違いはないのではないか?』と今回の実験からは推察できます。

### 〔感想〕

今回の私たちの実験結果が今後の宇宙開発で参考になると思うとドキドキしましたが、これまで遠く自分たちとは縁がなかった『宇宙』という環境を身近に感じる事ができとてもいい体験になりました。  
22年度は木曾町として宇宙種をヒノキで実験します。



長野県木曾青峰高等学校